

令和4年度（2022年度） 熊本県農薬危害防止運動

農薬は正しく使いましょう

農薬を使う前に…



- ①適用作物
- ②使用量
- ③希釈倍数
- ④使用時期
- ⑤使用回数など

ラベルを確認！

農薬を使った後は



- ①使用年月日
- ②使用場所
- ③農作物名
- ④農薬の種類・名称
- ⑤使用量・希釈倍数

帳簿に記録！

農薬を使うときは…



- ①学校や住宅等の周辺で散布する場合は、最大限の配慮を。事前に十分な周知を行う。
- ②周囲に人や家畜がいないか、蜜蜂の巣箱がないかを確認する。
- ③散布は風のないときなど、天候や時間帯を選ぶ。
- ④散布後の残液や器具の洗浄液は、河川等に流れ込まないように注意。

飛散に注意！

（特に学校や住宅地等の周辺）

お問い合わせ先

熊本県農林水産部 生産経営局 農業技術課 植物防疫・農薬監視班

TEL：096-333-2381 FAX：096-381-8491

くまもとゼロカーボン行動(実践編 その1)

熊本県では、地球温暖化によるリスクを低減し、持続可能な未来を実現していくため、将来の目指すべき姿として「2050年県内CO₂排出実質ゼロ(ゼロカーボン)」に向けた取り組みを進めています。

今月から「くまもとゼロカーボン行動 実践編」と題して、家庭でもできる活動をいくつか掲載していきます。

◆電気は小まめに消しましょう

～朝10分、昼10分、夜10分の1日30分の短縮を目標に～
蛍光灯シーリングライト1灯の点灯時間を1日30分短縮すると、1年間では、ガソリン約2リットル(約38キロメートル走行)を使用したときの排出量に相当するCO₂を削減できます。
(年間 約4.3キログラムのCO₂を削減)
また、電気代も1年間で約340円節約できます。



◆電灯をLED照明に替えましょう

- ①白熱電球1灯をLEDランプに取り換えて1年間使用すると、ガソリン約14リットル(約270キロメートル走行)を使用したときの排出量に相当するCO₂を削減できます。
(年間 約32.0キログラムのCO₂を削減)
また、電気代も1年間で約2,500円節約できます。
- ②蛍光灯シーリングライト1灯をLEDシーリングライトに取り替えて1年間使用すると、ガソリン約10リットル(約190キロメートル走行)を使用した際の排出量に相当するCO₂を削減できます。
(年間 約23.4キログラムのCO₂を削減)
また、電気代も1年間で約1,800円節約できます。



※注意 表面のCO₂削減量や節約金額等は、あくまでも目安になります。実際の効果やメリットは、各家庭の使用状況や時期によって大きく異なります。

☎ 税務住民課 環境対策係 ☎ 57-8579